



## 感染症対策へのご協力をお願いします

西諫早図書館では、新型コロナウイルスを含む、感染症対策をおこなっています。来館の際は、人との間に十分な距離を取り、「密」をできるだけ避けましょう。

館内では、マスクの着用・手指の消毒を徹底していただきますようお願いいたします。※座席数を減らしています。滞在時間の短縮をお願いします。



## 図書館カレンダー

5月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

20冊・3週間  
借りられます



## 今月の展示

### # 小説

本屋大賞受賞作家特集

### # 実用書

梅・バラのある暮らし  
家時間を充実させる!



## 館員おすすめの一冊

『<sup>しょうちゅう</sup>詳注アリス』

ルイス・キャロル / 著 マーティン・ガードナー / [注] 著

『不思議の国のアリス』は、オックスフォード大学の数学教師であったルイス・キャロル（本名はチャールズ・ラトウィッジ・ドッドソン）が学寮長の娘であるアリス・リデルのために即興で語ったお話から生まれました。その後、友人の薦めもあり、1865年に『不思議の国のアリス』を出版しました。当時、ヴィクトリア朝時代の子ども向けの本といえば、教訓でがんじがらめのものばかりでした。そのため、純粋に子どもたちに楽しんでもらうためだけに書かれたこの物語は画期的であり、当時の子どもたちを大いに喜ばせました。

本書では、『不思議の国のアリス』と続編である『鏡の国のアリス』の全文の新訳が収録されており、物語を読みながら楽しめるように本文の下に膨大な量の注が付いています。さらに、原作のジョン・テニエルの挿絵だけではなく、世界中の挿絵画家によるアリスの挿絵も収録されているので、比べて楽しむことができます。また、『鏡の国のアリス』では削除された「かつらをかぶった雀蜂」のエピソードも収録されています。ぜひ一度手に取ってみてください。(T)



## 新刊紹介

この他にもたくさんあります！  
貸出中の本には予約ができます

『35歳から創る自分の年金』	是枝 俊悟	日本経済新聞出版社
『怖くて眠れなくなる天文学』	縣 秀彦	PHPインテリゲンチカ
『あしたの地震学』	神沼 克伊	青土社
『ゆる薬膳。365日』	池田 陽子	JTBパブリッシング
『職人の手』	山崎 真由子	KTC 中央出版
『図解よくわかるスマート農業』	三輪 泰史	日刊工業新聞社
『北斎になりすました女』	檀乃 歩也	講談社
『大学1年生の君が、はじめてレポートを書くまで。』	川崎 昌平	ミネルヴァ書房
『60歳からはじめられるゆっくりていねい英会話』	杉本 正宣	秀和システム
『迷宮の月』	安部 龍太郎	新潮社
『銀花の蔵』	遠田 潤子	新潮社
『リスからアリへの手紙』	ト・リ・リ・リ	河出書房新社



## 西館日和

新型コロナウイルス感染拡大により国が緊急事態宣言を発令したため、諫早市においても市立図書館と図書室を4月22日から5月10日まで臨時休館しました。利用者の皆さんには大変ご不便をおかけすることになりました。開館することができましたが、すぐに以前の状態に戻ることはできず、当面は感染拡大防止策をとったうえで皆さんに利用いただくことになります。

これまで私たちの社会では人とのつながりを大切にして、コミュニティを作り上げてきましたが、このウイルスは人と人の接触を利用して恐ろしい感染力で瞬く間に全世界に拡大しました。

ノーベル生理学・医学賞を受賞した山中伸弥氏は、「新型コロナウイルスへの対策は長いマラソン。感染拡大していない地域も先手の対策が重要であり、私たちが正しい行動を粘り強く続ければ、ウイルスの勢いが弱まり共存が可能になる」とインターネット上で情報発信しています。そう簡単に消滅することはなく、現在のインフルエンザのようにいつまでもつきあっていくことになるのかもしれない。どうか図書館の感染拡大防止策にご理解いただきご協力をお願いします。

分館長 池田